

かいなん人权標語コンテスト表彰式

11月11日(土)、第9回「かいなん人权標語コンテスト」の表彰式が海南市民交流センターで行われ、応募作品総数1,838点の中から、3A山下愛菜さんの作品が優秀賞に選ばれ、神出市長から表彰を受けました。

「守ろうよ たった1つの その笑顔」



海南下津弁当、最後の販売

11月15日(水)、道の駅海南サクアスにて、海南下津弁当を販売しました。10月18日(水)に続いて2回目の販売でしたが、60個のお弁当は今回も15分ほどで完売となりました。販売予定時刻より早くから何人もの方に並んでいただき、わざわざ買いに駆けつけてくれた卒業生の方もいらっしゃいました。



これが、海南下津高校17年の歴史における最後の販売となりました。食中毒などを起こすことなく、最後まで無事調理・販売することができたのも、本当に多くの方に温かい応援を頂いた御陰だと改めて感謝しています。ありがとうございました。



人权の詩(こころのうた)2023

応募作品総数2,212点の中から、一般(高校生)の部で、3A大西羅偉さん、辻明子先生の作品が和歌山県人权啓発センター理事長賞(優秀賞)に、選ばれました。また、11月25日(土)に和歌の浦アートキューブで開催された「全国水平社101年・和歌山県水平社100年の歴史から何を学ぶのか?」の会場で、パネル展示されました。

文化祭 last school ~ 思い出を形に!! ~

本校最後の文化祭を11月2日(木)、3日(金・祝)の2日間で開催しました。1日目は「自分たちが楽しむ日」として、舞台発表やコスプレ、ビンゴ大会などを行いました。



2日目は、「おもてなしをする日」として、保護者、卒業生、勤務経験者、海南市民の皆様に来校していただき、模擬店販売や展示を行いました。開門前から多くの方がご来場くださり、受付や金券販売、模擬店販売に長時間お待ちいただきましたが、皆さまのご協力の御陰で大きなトラブルなく文化祭を終えることができました。また、生徒17名、教員10名と少人数での取組ではありましたが、海南海草調理師会をはじめ地元の飲食業界の皆様に出店・出品していただいたり、吉本興業の芸人さんにライブステージを行っていただくなどし、賑やかな文化祭となりました。ご来場くださった約600名の方々、ご協力くださった皆様方、本当にありがとうございました! 生徒、教員共々、達成感を感じることで『本校最後の文化祭』でした。

